

1. 事業説明シート

事業名	砂防事業 [火山砂防事業 (国補)]	事業箇所	甲斐市打返	地区名	打返沢 (ウチカエシサワ)	事業主体	山 梨 県																																		
(1) 事業の概要 ①課題・背景 本溪流は流域面積1.66km ² の土石流危険溪流である。流域内には浸食崩壊による不安定土砂が河床に厚く堆積しており、台風等の降雨の影響により不安定土砂が土石流として流下する危険性が高い。 既施設は治山谷止工合計8基が整備されているが、現況整備率は低い状況である。このため新規堰堤の整備を行い、土砂災害を未然に防止する。 また、保全対象としては公民館及び人家10戸農道があり早急に対策を行う必要性が高い。				(3) 事業の妥当性評価																																					
				①公共関与の妥当性 (行政が行うべき事業か) 妥当 妥当でない 砂防法第5条に基づいており、行政が行うことが妥当 <input type="radio"/> <input type="checkbox"/>																																					
②整備目標・効果 □主要目標 ○土石流被害の防止 ・災害実績 無 <table style="margin-left: 40px; border-collapse: collapse;"> <tr> <td></td> <td style="text-align:center">整備前</td> <td></td> <td style="text-align:center">整備後</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">土砂整備率</td> <td style="text-align:center">7%</td> <td style="text-align:center">→</td> <td style="text-align:center">50%</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 20px;">流木整備率</td> <td style="text-align:center">7%</td> <td style="text-align:center">→</td> <td style="text-align:center">50%</td> </tr> </table> ・保全対象=打返公民館 人家10戸 農道300m					整備前		整備後	土砂整備率	7%	→	50%	流木整備率	7%	→	50%	②事業執行主体の妥当性 (県が行うべきか) <input type="radio"/> <input type="checkbox"/> 砂防法第6条に基づいており、砂防管理者の県が行うことが妥当																									
					整備前		整備後																																		
土砂整備率	7%	→	50%																																						
流木整備率	7%	→	50%																																						
□副次目標 — □副次効果 —				③経済妥当性 <input type="radio"/> <input type="checkbox"/>																																					
				<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:10%;">総事業費</td> <td style="width:15%;">430 百万円</td> <td style="width:10%;">工期</td> <td style="width:15%;">R3~R12</td> <td style="width:10%;">基準年</td> <td style="width:10%;">R2</td> </tr> <tr> <td rowspan="5" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">経済効率性</td> <td>費用</td> <td>353 百万円</td> <td>便益</td> <td colspan="2">807 百万円</td> </tr> <tr> <td> 建設費</td> <td>353 百万円</td> <td> 一般資産被害抑止</td> <td colspan="2">129 百万円</td> </tr> <tr> <td> 維持管理費</td> <td>百万円</td> <td> 人身被害抑止</td> <td colspan="2">54 百万円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>百万円</td> <td> 公共土木施設等被害</td> <td colspan="2">63 百万円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>百万円</td> <td> その他※</td> <td colspan="2">561 百万円</td> </tr> <tr> <td colspan="5" style="text-align:center">B/C</td> <td style="text-align:right">2.3</td> </tr> </table>				総事業費	430 百万円	工期	R3~R12	基準年	R2	経済効率性	費用	353 百万円	便益	807 百万円		建設費	353 百万円	一般資産被害抑止	129 百万円		維持管理費	百万円	人身被害抑止	54 百万円			百万円	公共土木施設等被害	63 百万円			百万円	その他※	561 百万円		B/C	
総事業費	430 百万円	工期	R3~R12	基準年	R2																																				
経済効率性	費用	353 百万円	便益	807 百万円																																					
	建設費	353 百万円	一般資産被害抑止	129 百万円																																					
	維持管理費	百万円	人身被害抑止	54 百万円																																					
		百万円	公共土木施設等被害	63 百万円																																					
		百万円	その他※	561 百万円																																					
B/C					2.3																																				
(2) 整備内容 ①整備内容 砂防堰堤 1基 H=10.5m L=41.5m ②着手年度 令和3年度 ③完成見込年度 令和12年度 ④総事業費 約430百万円 (国費236.5百万円(5.5/10)県費193.5百万円(4.5/10)) ⑤年度別の整備内容 (事業費) <table style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td>令和3年度</td><td>地形測量・地質調査・詳細設計</td><td style="text-align:right">10百万円</td></tr> <tr><td>令和4年度</td><td>用地測量・用地取得・立木補償</td><td style="text-align:right">20百万円</td></tr> <tr><td>令和5年度</td><td>砂防堰堤工事</td><td style="text-align:right">50百万円</td></tr> <tr><td>令和6年度</td><td>砂防堰堤工事</td><td style="text-align:right">50百万円</td></tr> <tr><td>令和7年度</td><td>砂防堰堤工事</td><td style="text-align:right">50百万円</td></tr> <tr><td>令和8年度</td><td>砂防堰堤工事</td><td style="text-align:right">50百万円</td></tr> <tr><td>令和9年度</td><td>砂防堰堤工事</td><td style="text-align:right">50百万円</td></tr> <tr><td>令和10年度</td><td>砂防堰堤工事</td><td style="text-align:right">50百万円</td></tr> <tr><td>令和11年度</td><td>砂防堰堤工事</td><td style="text-align:right">50百万円</td></tr> <tr><td>令和12年度</td><td>砂防堰堤工事</td><td style="text-align:right">50百万円</td></tr> </table>				令和3年度	地形測量・地質調査・詳細設計	10百万円	令和4年度	用地測量・用地取得・立木補償	20百万円	令和5年度	砂防堰堤工事	50百万円	令和6年度	砂防堰堤工事	50百万円	令和7年度	砂防堰堤工事	50百万円	令和8年度	砂防堰堤工事	50百万円	令和9年度	砂防堰堤工事	50百万円	令和10年度	砂防堰堤工事	50百万円	令和11年度	砂防堰堤工事	50百万円	令和12年度	砂防堰堤工事	50百万円	※その他は応急対策(家計)、人的被害(精神的損失) 費用便益比 (B/C) は1.0を超えており、経済効率性は確保されている							
				令和3年度	地形測量・地質調査・詳細設計	10百万円																																			
令和4年度	用地測量・用地取得・立木補償	20百万円																																							
令和5年度	砂防堰堤工事	50百万円																																							
令和6年度	砂防堰堤工事	50百万円																																							
令和7年度	砂防堰堤工事	50百万円																																							
令和8年度	砂防堰堤工事	50百万円																																							
令和9年度	砂防堰堤工事	50百万円																																							
令和10年度	砂防堰堤工事	50百万円																																							
令和11年度	砂防堰堤工事	50百万円																																							
令和12年度	砂防堰堤工事	50百万円																																							
※記載内容は見込みであり、確定したものではない。 ⑥既整備内容・期間・事業費 未整備				④事業実施・規模の妥当性 <input type="radio"/> <input type="checkbox"/> 流域の規模、地形、地質等から判断して最も効果的である																																					
				⑤整備手法の有効性 <input type="radio"/> <input type="checkbox"/> 地形・地質及び流域の状況から土石流対策として最も効果的かつ経済的な砂防施設計画とした																																					
⑥環境負荷等への配慮 <input type="radio"/> <input type="checkbox"/> 掘削法面等に緑化等を施し、環境負荷に配慮				⑦事業計画の熟度 <input type="radio"/> <input type="checkbox"/> 地元の要望に基づいている																																					
				総合評価 [貢献度ランク: a]																																					
(4) 事業位置図等 位置図																																									
								(4) 事業位置図等																																	

2. 添付資料シート

